

六厩産廃処分場対策委員会だより



発行：六厩産廃処分場計画対策委員会

◎「産廃処分場の現状について知ろう！～産廃問題 住民勉強会～」を開催しました。

令和 7 年 7 月 16 日（水）PM7：00 より、「産廃処分場の現状について知ろう！～産廃問題 住民勉強会～」を開催致しました。約 50 名の方々に参加して頂き、六厩産廃処分場計画の現状、動向、問題点などを高山市 森林・環境政策部 指導監 小林一正氏より詳細に説明をしていただきました。また、六厩産廃処分場計画の阻止に向け、高山市議会 産廃処分場計画調査特別委員会の中箴博之議員よりご報告をうかがいました。



質疑応答の時間には、産廃処分場建設の問題点を指摘する声や庄川流域地域との連携を希望する意見などを頂きました。これらの意見を今後の委員会の活動に生かしていきたいと考えています。

＜今後の活動計画＞

- ・他団体との連携（富山県の対策協議会、農・観・水産業関係団体）
- ・PR 動画の HP の作成
- ・環境に関する講師による講演会、勉強会の開催
- ・県知事訪問
- ・視察の受け入れ など

◎富山県鷹栖口用水土地改良区の方々が、六厩産廃処分場計画地を視察されました。

令和 7 年 7 月 23 日、富山県鷹栖口（たかのすくち）用水土地改良区より 14 名の方々が六厩産廃処分場計画地を視察されました。



◎田中明市長を応援する会 市長から直接ご意見を頂きました

令和7年7月30日（水）、荘川町黒谷公民館において田中明市長に直接お話を伺う機会がありました。高山市長は六厩産廃処分場計画について、昨年12月に現地を視察された事を踏まえ、「適地ではない」ととどまらず「建設させない姿勢」で臨んで行かれることをおっしゃられました。

◎六厩地内での環境影響調査実施状況について



令和7年8月7日（木）（↑画像）

調査会社（ユーロフィン日本環境(株)）による環境影響調査が実施されています。

現地調査のため、モノレールの設置などが行われています。

今後は、様々な環境調査、現地境界確認などが行われる予定です。

◎飛越7漁協河川環境保全連盟設立について

令和7年7月7日（月）六厩産業廃棄物最終処分場の建設に反対する飛騨地域と富山県の神通川、庄川水系の7つの漁業協同組合により調印式が行われ、飛越7漁協河川環境保全連盟が結成されました。連盟は、7月7日を「飛越地方の河川環境を見つめる日」とする協定書に調印しました。今後は、7漁協が連携し、産廃処分場の建設に反対の意思を示す署名運動などの取組を行うなど、産廃処分場問題に対応していくことを決定しました。

調印式のあと、出席者は計画地周辺を視察され、住家との近さ、盛り土の危険性などを懸念する声が上がっていました。

〔紹介〕新聞掲載記事の紹介

8月7日（木）岐阜新聞県内総合版で六厩の櫻本慶一さんの「むまやコーン」の記事が掲載されました。この記事の中で、「むまやコーン」が六厩の自然環境のおかげで美味しいトウモロコシが育っているとし、六厩産業廃棄物最終処分場の建設についても「六厩の美しい環境を大切にしないとイケない。そのことをむまやコーンを通じてアピールしていけたら」などの言葉が掲載されました。